

国土交通省総合技術開発プロジェクト
「多世代利用型超長期住宅及び宅地の形成・管理技術の開発」
(多世代利用総プロ)
平成 22 年度第 2 回技術開発検討会 (全体委員会)

議 事 次 第 (時間スケジュール)

□日 時： 平成 23 年 2 月 28 日 (月) 18:00 ~ 20:30

□場 所： 弘済会館「萩」(4階)

□議 事：

- ・開会
- ・配布資料確認
- ・平成 22 年度第 1 回検討会の議事録確認 18:00~18:05

1. 多世代利用総プロ全体の最終成果

- 1.1 多世代利用総プロにおける主な成果について 18:05~18:10

2. 各部門の研究成果について 説明 18:10~19:25 (75 分)

- 2.1 形成・管理システム部門について (20 分以内)
- 2.2 診断・改修技術部門について (15 分以内)
- 2.3 管理技術部門について (15 分以内)
- 2.4 戸建て木造技術部門について (15 分以内)
- 2.5 宅地技術部門について (15 分以内)

3. 全体についての討議・意見交換

《討議》 討議 19:25~20:25 (60 分)

- ・座長 挨拶
- ・国土技術政策総合研究所 挨拶 計 5 分程度
- ・閉会

□配布資料：

資料 2-0 議事次第、座席表

資料 2-1 平成 22 年度第 1 回議事録

資料 2-2 多世代利用総プロの主な研究成果

資料 2-3 I. 「形成・管理システム部門」の研究成果

資料 2-3-1 住戸区画の規模の可変性レベルの評価手法及び評価基準の提案（概要）

資料 2-3-2 「長期マネジメント計画」の計画体系及び計画内容の提案（概要）

資料 2-3-3 多世代利用住宅の良好な住環境を安定的に確保するための敷地条件の基準化に向けた検討成果及び建築協調ルールの提案（概要）

資料 2-4 II. 「診断・改修技術部門」の研究成果（○）

資料 2-4-1 既存共同住宅の躯体性能の評価基準及び多世代利用に向けた目標性能水準の提案（○）

資料 2-4-2 「既存共同住宅の多世代利用に向けた改修及びマネジメント手法に関する技術指針」 目次構成（○）

資料 2-4-3 既存の中層RC造壁式共同住宅（マンション）の2戸1改修手法の提案（○）

参考資料 2-4 既存共同住宅の多世代利用に向けた躯体性能の評価基準及び解説（素案）★

資料 2-5 III. 「管理技術部門」の研究成果（○）

資料 2-5-1 実大建物の加振実験による技術の有効性検証（○）

資料 2-5-2 住宅の管理・流通における構造ヘルスマonitoring技術の利活用（○）

参考資料 2-5-1 多世代利用住宅の管理・流通を支える構造ヘルスマonitoring技術の利用ガイドライン（素案）

資料 2-6 IV. 「戸建て木造技術部門」の研究成果

資料 2-7 V. 「宅地技術部門」の研究成果

参考資料 1-1 多世代利用総プロの研究開発の概要

参考資料 1-2 多世代利用総プロ技術開発検討会（全体委員会）平成 22 年度委員